

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・公共施設の維持管理運営コスト ・日頃から災害に対する備えをしている市民の割合 ・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数	作成日	R8.4.1
組織名(部)	北区役所	組織名 (準部・課・機関名)	地域総務課			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要			
1	将来を見据えた財産経営を行って いくため地域の理解を得ながら時代 のニーズを踏まえた施設再編を 進めます。	行財2-2-①	地域別実行計画の 策定着手した数(未 策定6地域)	6		地域別実行計画策定 への着手	緊急度の高い岡方、松浜地域 は方向性を確定し、計画策定 を目指します。進行中の早通 地域は計画策定を完了しま す。その他取り急ぎ再編の必 要がない地域においても再編 を伴わない運営改善を目指す ものとして計画案の合意を目 指します。			
2	避難スペースの確保に一層努めると ともに、発災当初から円滑に避難 所を開設・運営できるよう、地域 住民、施設管理者、行政職員の3 者連携のもと、平時からの避難所 ごとの運営組織の立ち上げを推進 します。	政策13-1-②	避難所運営訓練の 実施数	5		・避難所運営促進事 業 ・地域防災力育成事 業	結成済みの避難所運営委員会 の実践力を強化し、発災当初 から円滑に避難所を開設・運 営できるよう、地域と連携した 避難所運営訓練を実施しま す。			
3	自治会・町内会、地域コミュニティ 協議会、市民団体などとの協働に より地域課題を解決します。	行財3-2-②	コミ協等を訪問して 活動支援や相談を 行う回数	9		・地域コミュニティ育成 事業 ・地域活動補助金 ・コミュニティ施設の管 理運営	訪問・ヒアリングにより把握した 課題について、実績報告等を 活用して改善を支援し、コミュ ニティ協議会の活動及び施設 運営の円滑化を図ります。			
4	北区にある大学との連携を活か し、地域資源を活用したまちづくり の推進を図る。	行財3-2-③	学生向け講座にお ける新潟で働くこと をイメージできるよ うになった学生の割 合	アンケート「新 潟で働くことを イメージできる」 学生の割合の 増加		大学連携「未来のまち づくり」事業	大学生向けキャリア講座の実 施：新潟医療福祉大学のキャ リア教育と連動したワークショ ップを実施し、新潟での就職を支 援します。			

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R8.4.3
組織名(部)	北区	組織名 (準部・課・機関名)	地域総務課 (北区郷土博物館)			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要			
1	市民が文化芸術に気軽に鑑賞・体験・創作・発表できる機会を充実させます。	政策2-1-①	北区郷土博物館の来館者数及び関連事業参加者数	4,700人		・常設展の充実 ・企画展の開催	常設展示の充実を図るとともに、魅力ある企画展を開催します。			
			市民が文化芸術に気軽に鑑賞等できる機会の充実	文化芸術に気軽に鑑賞等できる企画展、講座、事業を20回以上開催		・企画展の開催 ・歴史・民俗等に関する講座開催 ・体験事業の実施	各種講座や体験事業を開催して市民が文化芸術に触れ親しむ機会を創出します。			
2	新潟市の歴史・文化の特性を物語る文化財や民俗芸能など、地域に根差した文化について、多様な主体との連携・協働により調査・研究を行うとともに、市民がその価値を認識する機会を創出します。また、担い手育成の支援などを通して、文化財等の保存・継承を行います。	政策2-3-①	有償刊行物の年間販売額	100,000円		・地域に根差した文化についての調査・研究 ・刊行物等の作成、販売	北区の歴史・文化の特性を物語る文化財や民俗芸能等について、市民がその価値を認識する機会を創出します。			
			民俗芸能、伝承技術の公開	葛塚縞手織リグッズ作成、郷土芸能公演の開催		・民俗芸能、伝承技術の公開	当館所蔵文化財等の保存に努めるとともに、地域に残る文化財、葛塚縞の手織り技術等の保存、継承を支援します。			
3	市民の声を聞きとり、政策・施策に反映させるとともに、様々な市政情報を効果的な発信手段を用いて市民へわかりやすく伝えることで、政策・施策の効果を高めていきます。	行財1-1-①	広報媒体を活用した情報発信数 広報の充実	190 インスタグラム、Lineの活用		新聞、ホームページ、SNS等による情報発信	新聞等のマスメディア、ホームページ、SNS等を活用して当館の活動を市民にわかりやすく伝えて施策の効果を高めていきます。			

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	市内の陸域における生物多様性保全に資する地域の割合 ・交通事故死者数・重傷者数・仕事に対する職員満足度 ・行政サービスのデジタル化により、利便性が向上したと思う市民の割合 ・新潟市は暮らしやすいまちだと思う外国籍市民の割合	作成日	R8.4.1
組織名(部)	北区役所	組織名 (準部・課・機関名)	区民生活課			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要			
1	地域や民間事業者と連携・協働し、自然環境に対する知識の普及啓発に取り組み、生物の多様性の保全につなげます。	政策16-3-①	取り組み地区数(地区)	3		豊かな水辺環境保全事業	ひょうたん池、十二潟及び濁川生態観察園において、希少動植物の保護や外来動植物対策などの保全活動を実施するとともに、観察会等を通じたPR活動を行います。			
2	関係機関・団体と連携し、各世代における段階的かつ体系的な交通安全教育や、様々な機会を捉えた啓発活動を行います。	政策12-1-②	交通安全教室実施回数(回)	60		交通安全教室の実施	交通安全指導員を中心に保育園や小学校、高齢者施設などで交通安全教室を行います。			
3	マイナンバーカードを活用し、誰もが時間や場所に制約されず、オンラインで手続きを行えるようにします。	行財1-3-①	マイナンバーカード普及方策の件数(件)	2		マイナンバーカード普及事業	マイナンバーカードの便利さを周知すると同時にカードの新規申請や更新を北区オリジナル方策によりスムーズに行い、市民の利便性とカードの普及率を向上させます。			
4	業務改善活動に取り組み、市民サービスの向上を図ります。		改善実施件数(件)	10		事務改善の実施	各係2件以上の改善を実施し市民サービスの向上や業務の効率化を図ります。			

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思う高齢者の割合 ・新潟市は子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合 ・健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)	作成日	R8.4.1
組織名(部)	北区	組織名 (準部・課・機関名)	健康福祉課			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要		
1	地域住民同士の支え合いのしくみづくり、支え合う地域づくりを推進します。	政策7-1-①	・地域の茶の間設置か所数(か所) ・地域の茶の間の交流会の開催	・68か所(令和7年度末の数+1) ・交流会の開催1回以上		地域の茶の間への支援	支え合いのしくみづくり推進員を中心に、実施団体への支援や、新たな活動開始・拡充への支援を行います。		
2	希望する人が安心して子育てができるようにするため、子育て家庭を支援します。	政策4-1-③	・きたっこきずなメールの新規登録者数(人)	北区の年間出生者数の2割に相当する数以上		北区子育て応援事業	・子育て支援講座開催、多胎児を妊娠中の人やその家族向け交流会開催、デジタル技術を活用した子育て世帯への情報発信を通じて、子育てを支援します。		
3	生活習慣病の重症化予防・健康寿命延伸のため、特定健診の受診率向上に向けた取り組みを行います。	政策6-1-①	地域における健診PR実施回数(回)	250回		地域における健診受診勧奨	・地域からの依頼健康教育や各種保健事業等様々な機会を利用し、北区の健康課題の周知や健診受診勧奨を行います。 ・医療機関やコミ協・学校等と連携し、健康意識の向上を図ります。		
4	職員一人一人の能力や意欲を最大限引き出すための人材マネジメント機能を強化します。	行財1-4-①	課内研修実施回数(回)	20回		課内研修の実施・参加	・業務に関する課内及び係内研修を実施し、個々の職員が積極的に参加することを通じて、職員の更なる資質向上を図るとともに、より良い市民サービスの提供を目指します。		

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・新潟市は子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合 ・健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) ・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思ふ高齢者の割合	作成日	R8.4.1
組織名(部)	北区	組織名 (準部・課・機関名)	北地域保健福祉センター			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	指標				主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要			
1	全ての妊産婦が安心して子どもを産み育てられるように、妊娠期から出産後の切れ目ない支援を行います。	政策4-1-③	支援を必要とする妊産婦に対する相談及び訪問を実施した数(人)	対象者に対しての全数		母子健康手帳交付 新生児訪問 保健師等による訪問、 面接、電話相談	・月1回、支援検討会を開催します。 ・支援を必要とする対象者へ妊娠期からの切れ目ない支援を行います。			
2	生活習慣病の重症化予防・健康寿命延伸のため、特定健診の受診率向上に向けた取り組みを行います。	政策6-1-①	地域における健診PR実施回数(回)	50回		地域における健診受診勧奨	・地域からの依頼健康教育や各種保健事業等様々な機会を利用し、健診受診勧奨を行います。 ・医療機関やコミ協・学校等との連携し、健康意識の向上を図ります。			
3	職員一人一人の能力や意欲を最大限引き出すための人材マネジメント機能を強化します。	行財1-4-①	課内研修実施回数(回)	2回		課内研修の実施、参加	・業務に関する研修を実施し、個々の職員が積極的に参加することを通じて、職員の更なる資質向上を図るとともに、より良い市民サービスの提供を目指します。			

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合 ・週1日以上スポーツをする市民の割合 ・観光入込客数 ・農業産出額推計値	作成日	R8.4.1
組織名(部)	北区	組織名 (準部・課・機関名)	産業振興課			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要		
1	地域団体と連携し地域商業活性化に向けた取り組みを行い、新規誘客及び賑わいの場創出を目指します。	行財3-2-②	地域ごとのイベント等の実施(回)	3		商店街ブランディング事業	露店市場や地域商業の活性化のため、うまいもん市場やこらっせ松浜市などの地域イベントを開催するほか、官民協働で区役所庁舎を活用した賑わいを創出します。		
2	気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図るとともに、文化・芸術事業に親しむ機会を創出し、地域の活性化を図ります。	政策3-1-①	参加者数(人)	2,600		北区エンジョイスポート事業	北区スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブなどと連携し、イベントの支援を行います。 ・競技別大会 ・ニュースポーツ体験会 ・スポーツレクリエーション ・北区元旦歩こう会		
		政策2-1-①	年間実利用者数(人)	40,000		北区文化会館管理運営費	魅力ある多様な文化事業を広く提供することで、北区文化会館の利用を促進します。		
3	自然環境などを活かした観光資源の充実に努め、交流人口の拡大を図ります。	政策10-1-②	海辺の森キャンプ場利用者数(人)	5,800		キタくなるみどりの景観共創事業 海辺の森リニューアル事業	海辺の森キャンプ場のアウトサイト化や環境整備などを行います。また、指定管理者と連携し利用促進を図ります。		
4	農業団体等と連携し、地域一体となって園芸作物の販売促進に取り組めます。また、就農希望者への支援を行うなど、担い手の確保・育成を進めます。	政策9-1-⑤	トマト販促事業数(回)	3		北区トマト王国プロジェクト	県内有数の産地である北区トマトのブランド力向上を図るとともに、新規就農者確保に取り組めます。		
		政策9-1-③	トマト認定新規就農者数(人)	1					

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	○道路(橋を含む)が適切に整備・管理されていると思う市民の割合 ○市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合	作成日	R8.4.1
組織名(部)	北区	組織名 (準部・課・機関名)	建設課			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要		
1	市民に幅広く除雪業務の啓発を行いながら、冬期間の道路交通を確保するため、除雪作業の効率化を図ります。	政策15-1-③	啓発活動回数(回) ・イベントブースでの出展 ・出前講座 ・自治会への説明会 など	5		除雪業務の幅広い啓発活動	出前講座を通じ、除雪作業内容などを小中学生へわかりやすく伝えようと、自治会への説明会を開催し、幅広く市民へ除雪業務の啓発を行いながら除雪に対する理解度を深めます。		
			・苦情リスト作成(内容・場所・担当者名) ・協力業者の能力検証など ・三者(地元・業者・区)協議を実施	・データ収集 ・検証 ・改善		除排雪の効率化	雪の降り方が年々変化している中で、除排雪対応状況をデーター化し、継続的に蓄積しながら検証と改善を毎年実施することで、冬期交通確保の効率化を図ります。		
2	デジタル技術やAI新技術を積極的に導入するなど、民間活力の効果的な活用を検討し、予防保全型維持管理の推進に努めます。	政策15-1-③	勉強会の開催	・課題と解決策の整理		道路の維持管理における包括的民間委託	既に実施している他都市の事例を参考に、維持管理業務を民間に委託した場合の課題の抽出と解決策について、業界との勉強会を実施しながら整理します。		
3	事務ミスや不正の発生防止に努めながら、市民の信頼と期待に応えられるよう、職員の市民対応の質を向上させるなど市民の視点を大切にした信頼される市政を推進していきます。	行財1-1-①	研修会実施数(回)	6		専門知識の向上及び情報の共有化	庁内外を問わず研修会等に参加し修得した知識の共有化を図るため、課内研修を実施することにより、職員のプレゼン能力も高めながら、より良い市民サービスの提供に努めます。		
4	工事の品質を向上させることで道路や公園が市民により安心・安全に利用されるよう、工事を適切な時期に適切な施工体制により実施するため、工事の早期発注と余裕のある工期設定に努めます。		上半期の工事発注率(実績本数／当初計画本数)	85%以上		上半期における高い工事発注率の維持	年度当初に箇所付けされた工事について、実施に向けた関係機関との適切な協議・調整及び計画的かつ早期の発注に取り組めます。 当初計画工事本数:110本(建設グループ)		

組織目標管理シート

年度	令和8年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合 ・仕事に対する職員満足度 ・地域活動に参加した経験のある市民の割合	作成日	R8.4.1
組織名(部)	北区役所	組織名 (準部・課・機関名)	北出張所			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要			
1	迅速・丁寧・正確な窓口対応に努め、市民サービスの向上及び業務の効率化を図るため事務改善を行います。	行財1-1-①	窓口事務・内部事務に係る改善提案件数(件)	4		・窓口アンケートの実施 ・窓口アンケートの意見等を参考に課題を把握し、窓口事務や内部事務の改善・提案を実施	・北出張所2担当及び2連絡所から1件以上の改善提案をします。 ＜目標値＞ ＝(北出張所2担当＋2連絡所)×1件			
2	質の高いサービスを提供するため、係を超えた複数の業務を行うことができるなど、職員の実務能力の向上に取り組みます。	行財1-4-①	各種研修会・講習会等への参加延べ回数(回)	32		・業務専門研修等への参加 ・担当間及び出張所や連絡所間の相互応援体制を可能にするための職場内研修の実施	・研修対象職員1人平均2回以上の研修や講習会等に参加します。ただし、ハラスメント研修やコンプライアンス研修などの必須研修はカウントしません。 ＜目標値＞ ＝対象職員16名×2回＝32)			
3	地域課題を情報共有しながら、地域団体の活動を支援します。	政策1-1-①	各地域団体の会議・行事等への参加又は支援した件数(件)	30		・各地域団体の会議や行事等への参加 ・各地域団体への支援	・北地区の地域コミュニティ協議会や自治振興会などの会議や行事等へ参加し、地域課題について情報共有を図り、課題解決に向け助言等を行い、地域団体の活動を支援します。 ＜目標値＞ ＝前年度実績 (ただし、突発的な対応、準備的会議、学校行事等は除外)			